

大きなクスに見守られ育った兄弟の原点を辿る。



中村研一「クスの木」1909年

大きなクスの 木の下で

美術館展
Vol.8

～中村研一・琢二の作品展～

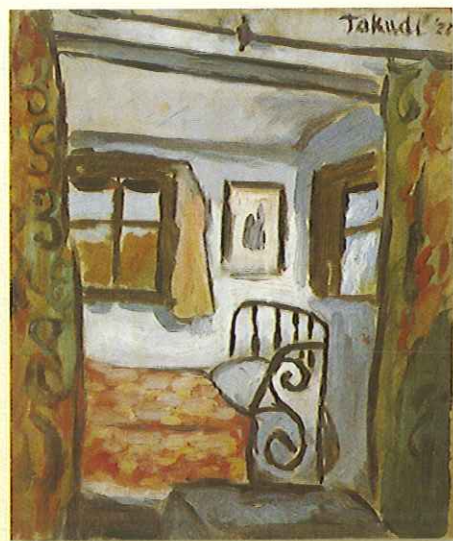
2017年 2月4日(土)～2月19日(日)

10:00～17:00(入場は16:30まで)※月曜日休館

会場 宗像 **ユリックス** 美術ギャラリー

入場料 300円 高校生以下無料

※65歳以上の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方およびその介護者は無料



中村琢二「研一のベッド」1914年

お問い合わせは 宗像 **ユリックス** 事業部 TEL.0940(37)1483

大きなクスに見守られ育った兄弟の原点を辿る。

大きなクスの木の下で

美術館展
Vol.8

～中村研一・琢二の作品展～



絵をみると、どんな気持ちになるだろう。わくわく、ときどき、ほっこり、泣きそう…。

宗像出身の中村研一・琢二兄弟はとても有名な画家でした。

普段はあまり鑑賞する機会がないような作品やゆかりのあるものを展示します。

研一(左)と琢二(右)



宗像ゆかりの画家・中村研一・琢二兄弟

洋画家の中村研一と弟の琢二は父の実家がある宗像郡南郷村で少年時代を過ごしました。彼らがよく遊んだクスの木は今でも南郷の大地に根を下ろし、悠々と枝葉をのばしています。

兄：中村研一（1895-1967）東京美術学校西洋画科卒業後、パリに留学、戦前・戦後を通じ、写実絵画の第一人者として活躍しました。濃厚な色彩と力強い構図で、人物画の名作を数多く描きました。

弟：中村琢二（1897-1988）東京帝国大学経済学部卒業後、兄研一の勧めにより、33歳で画家デビュー。柔らかな色彩と軽やかなタッチで、家族の姿や旅先の風景などを温かく描きました。



研一「花」1960年



琢二「瀬戸内」1965年



研一「日本海沖ノ島」1936年



琢二「母と子」1939年

ワークショップ

会場：美術工芸室 参加費：500円(入場料を含みます。)

- ☆ 参加費には、入場券がつきます。
- ☆ 定員があります。予約可
- ♻ 時間を守りましょう。



イラスト：庄子智秀

2月4日(土) 13:00～
大好きな人に
絵手紙を出そう!

講師：徳永映子
(福岡県美術協会会員、宗像市美術協会会員)
ハガキとクレヨンを手づくりし、絵手紙を描きます。大好きな人へ届けましょう。

2月12日(日) 13:00～
羊毛フェルトやビーズで飾る!
ふわふわランプシェード作り

講師：①翔会(九州産業大学芸術学部)
フェルトなどの素材を使って、自分だけのオリジナルランプシェードをつくりま

2月18日(土) 13:00～
ぽんぽんどんぐり

講師：くすの木スタッフ
毛糸でぽんぽんどんぐりをつくりま

ギャラリートーク

2月19日(日) 15:00～
参加無料(要入場券)

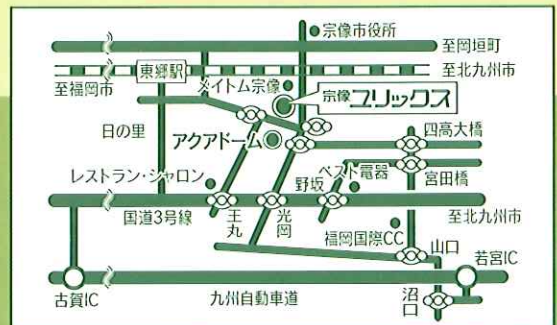
研一・琢二のエピソード

講師：中村嘉彦(中村研一・琢二生家美術館館長)
研一・琢二の作品にまつわるエピソードを披露します。

サテライト会場【街道の駅 赤馬館】

1月31日(火)～2月16日(木) ※月曜日休館
10:00～17:00(入場無料)

サテライト会場では、研一とその弟子、熊野礼夫(のりお)氏の作品を展示します。



★交通アクセス

JR東郷駅下車(快速利用、博多から約30分、小倉から約40分)
JR東郷駅日の里口からタクシーで約5分、西鉄バス9番で約10分。無料駐車場あり。



〒811-3437 福岡県宗像市久原400
http://yurix.munakata.com
宗像ブリックコス TEL.0940(37)1483 FAX.0940(37)1359